

第4号様式（第8条関係）

議 事 録

会議名	平成21年度第2回さむかわ男女共同参画プラン推進協議会		
日 時	平成22年1月22日（金）午後1時30分	開催形態	公開
場 所	寒川町役場東分庁舎2階第2会議室		
出席者	委員：寺本委員(会長)、片岡委員(副会長)、布谷委員、橋本委員、大槻委員、入澤委員、小栗委員、長谷川委員、上野委員、佐藤委員 事務局：須藤町民環境部長、木内町民課長、山口主査、亀井主任主事 （欠席：吉岡委員・中島委員・本松委員・中村委員）		
議 題	1 プラン改定にあたっての基本的な考え方について 2 「男女共同参画社会」に関するアンケート調査（案）について 3 現行の実施計画における問題点、課題について		
決定事項	1 プラン改定にあたっての基本的な考え方についての確認 2 「男女共同参画社会」に関するアンケート調査（案）について意見をいただき、最終形は事務局に一任。 3 現行の実施計画における問題点、課題についての説明		
議 事	1 プラン改定にあたっての基本的な考え方について 会長 プラン改定に当たっての基本的な考え方について事務局より説明をお願いします。 事務局 議題1のプラン改定に当たっての基本的な考え方について説明。新たなプランの計画期間を5年間で考えていきたい。内容的には、基本目標、施策の基本的な方向等、基本的な体系等は大きく変更することなく、ワークライフ・バランス等の表現を新たに組み込んでいく。また、施策の内容等、具体的な取り組み内容は意識調査の結果を踏まえ修正していきたい。 副会長 基本理念、基本目標、プランの体系図がほぼ同じであるということか。 委員 今後5年間の重点目標は必要ではないか。 事務局 現在、国における改定作業が同時に動いている。今後、国の基本計画等で位置づけていくべき項目等が出てきた時は柔軟に対応をしていきたいと考える。 2 「男女共同参画社会」に関するアンケート調査（案）について 会長 （2）男女共同参画社会に関するアンケート調査（案）について事務局より説明をお願いします。 事務局 男女共同参画社会に関するアンケート調査（案）について		

	<p>説明。今回のアンケート調査は町が隔年で実施しているすみよいまちづくりアンケート調査と一緒に実施していく。そのため本アンケート調査項目から性別、年代、職業等の属性については省略していく。設問数については前回の会議でのご意見を踏まえ12問で考えている。また、発送時期は1月末、回答は2月中旬で予定している。</p>
	<p>○すみよいまちづくりアンケートと男女共同参画社会に関するアンケートの発送方法について議論</p>
会長	2つのアンケートを別々に綴じ、同封して送付するのか。
事務局	本アンケート調査項目から属性を省略するため、2つのアンケートをホチキス止めし、離れないようにして送付、回収していきたい。
委員	2つのアンケートを送付すると、男女共同参画に関するアンケートは考えることが多いため回収率が悪くならないか。
事務局	心配であるが今回は2つのアンケートを一緒に配布させていただき、多くの回答に期待したい。
委員	別々のアンケートのほうが分かりやすいのではないか。
副会長	町の施策の1つとして、すみよいまちづくりを作ることで考えると、別々ではなく、同じにした方が抵抗感がないのではないか。
	～2枚1組で送付することで了承～
委員	アンケートの報告書のイメージはあるか。
事務局	手作業の集計となるため、分析、解析までの報告書は考えていない。
	○Ⅰ男女の働き方についての 카테고리、質問、項目の内容について議論
副会長	「男女の働き方について」というタイトルだが、問2以降女性に対する質問が多い。男性に対する質問を入れるか、タイトルを工夫してはどうか。女性に聞いているのではなく、女性の問題について聞いているだけである。女性の就労に問題があるイコール男性の就労に問題があるとなる。男性の就労問題を捉えないと女性の就労問題は解決しないと思う。
委員	無理やりタイトルをつける必要があるか。
委員	タイトルは必要ないと思う。
副会長	すみよいまちづくりアンケートは簡単なタイトルになっている。男女共同参画に関するアンケートも簡単なタイトルにし、すみよいまちづくりアンケートと同じ形式にするのはどうか。
会長	Ⅰ働き方について、Ⅱ平等感について、Ⅲ人権について、というタイトルでどうか。

委員	全体が男女共同参画についてのアンケートになるのではないか。
委員	カテゴリーをなくしてはどうか。
会長	すみよいまちづくりアンケートの後に、男女共同参画に関するアンケート調査とし、問1から問12までをカテゴリーをなくすことでどうか。 ～カテゴリーをなくすことで了承～
○問1についての議論	
委員	茅ヶ崎市のアンケートと比較すると項目が少ないが、内容は足りるのか。深く追求する必要がなければいいと思う。
副会長	自営業はどの項目に入るのか。「無職」の項目を入れてはどうか
事務局	すみよいまちづくりアンケートの属性と重なるため項目を少なくした。自営業は「その他」の項目に入れる。
委員	すみよいまちづくりアンケートの属性に「無職」と記入した人は、男女共同参画に関するアンケートの就業形態を記入するとき迷うのではないか。分析に手間取るため「無職」の項目を入れてはどうか。
委員	就業形態を知るためにはすみよいまちづくりアンケートと男女共同参画に関するアンケートの属性が違うのはどうか。
委員	茅ヶ崎市のアンケートと同じ項目でどうか。
委員	職業に対して女性の働き方が違ってくるため、茅ヶ崎市と同じ項目でどうか。
事務局	茅ヶ崎市と同じ項目に変更したいと考えるが、スペースの問題もあるため、事務局一任でお願いしたい。 ～事務局一任で了承～
○問5についての議論	
委員	問5を問う意味はどういうことか。必要であることは当然だと思ふ。この言葉の説明はあるが一般的な言葉なのか。
会長	意識を高めるような分かりやすい言葉で表現してはどうか。町民の理解が得られないのではないか。
委員	茅ヶ崎市の8ページ「ワークライフ・バランスについてお伺いします」では、言葉自体の問いがあり、その次に優先するのは何かという問いになっている。
副会長	質問の意図がどこなのか。
事務局	男女共同参画社会推進に向け、ワークライフ・バランスはキーワードになっている。町のプランの一つの柱になると考え体系図の中に盛り込んでいきたい。必要性を問いか、次に現状について聞くようなイメージを考えている。
会長	町民はこの言葉を知らない、聞いたことがないと考える。町民の意識を捉えプランを推進していくために、知っても

副会長	らうための機会や啓発をする必要があると考える。
委員	認知度から始めたらどうか。全国的な認知度は36.4%。アンケートを初めて出すことを考えると認知度でどうか。
委員	寒川町で、今後これを目玉とするなら認知度を調べ、その結果で方向性を決めていってはどうか。項目数が増やせないのであれば難しいのか。
委員	問6の設問を考えると、問5は言葉としての認知度を確認することでどうか。
委員	認知度の確認だけでなく、言葉の説明を入れたほうがいい。今書いてある説明では分かりにくい。
会長	町民がワークライフ・バランスを理解出来るかを考え、わかりやすく表現してはどうか。
委員	言葉を知っているか、知らないかを聞いたうえでワークライフ・バランスを説明し、次に必要性を聞く順序でどうか。
事務局	問5で求めているのは、日々の生活における、仕事と生活のバランスについての考え方を聞くもので、言葉の定着度や認識度は求めている。年代でどのような考えを持っているかを聞きたい。
副会長	ワークライフ・バランスが必要か必要じゃないかという項目は、自分の生活にとってワークライフ・バランスが必要か必要でないかを問うのか、寒川町として政策的にワークライフ・バランスを進めていくべきかべきじゃないかを問いたいのかどちらなのか。もし、個人のことを問うのであれば問6で理想が書いてあるのでワークライフ・バランスという言葉を使わなくてもその傾向は読み取れると思う。また、3,000人に調査するなら回答率がどれくらいであろうと目を通す可能性がある。その時にワークライフ・バランスという言葉が載っていることが広報になる。ワークライフ・バランスという言葉をより広めたいのであれば、その言葉を使って説明するのはいい案だと思う。
委員	これからワークライフ・バランスが中心になる説明であれば茅ヶ崎市と同じ質問にし、広報も考えるやり方が将来的にはいいとする委員の皆さんの意見がある。考え込ませる内容にするのはどうかと思う。これからワークライフ・バランスという言葉自体を中心に広げていくなら、認知度に切り替えた方がいいと思う。
副会長	ワークライフ・バランスという言葉は、国や県、市町村で当たり前にする政策用語であり、仕事と生活の調和という言葉は使っていない。今の段階では、世界的な概念なので、他の言葉に置き換えにくい。
会長	茅ヶ崎市の問17を参考に作っていただくといことでどう

副会長	か。
事務局	説明部分についてまとめてはどうか。集中して読めると思う。
会長 委員	茅ヶ崎市と同様な質問に変えることとし、説明部分についても変更する。 ～茅ヶ崎市の問 17 と同じ質問にすることで了承～ 次に、3 ページについてどうか。
副会長	男女の人権について、セクハラやパワハラよりも DV の項目を入れてほしい。DV を受けたことがある、ないという項目がないのは意図があるのか。
会長 委員	問 9 の㊦のあとに「ドメスティック・バイオレンスを受けたことがある」㊧のあとに「ドメスティック・バイオレンスをしたことがある」を入れてほしい。DV の説明書きを項目の前に持ってくる。さらに設問の中の、「職場・地域・学校」のあとに「家庭」を入れるのはどうか。
委員長	問 9 の項目について尊重していただければと思う。セクハラ、パワハラをまとめ、DV は根が深いと考えるため別項目とするのが望ましいと考えるがどうか。
事務局	項目の中で、「身近に見聞きしたことがある」「相談を受けた」「周りに受けた人はいないと思う」パワハラ、セクハラ、DV の中のどの答えなのか分からない。
副会長 委員	各課で事業を実施する際に、セクハラとパワハラは同じ枠で出来ると思う。しかし DV を入れた場合、別の性質のため、セクハラとパワハラと同じ枠に出来ないと思い項目からはずした。
事務局	現実的には設問数は増やせないという制限があるのか。セクハラ、パワハラ、DV と 3 つの項目立てにするのが理想と考える。スペース的に許せるものなら、3 つを分けて考える。
副会長	大前提としてすみよいまちづくりアンケートと併せた形で実施するため対象者の幅が広い。細かい話、具体的な内容を入れていくよりは、簡潔な内容の設問にしたいという考えがある。セクハラ、パワハラについても簡単な設問にしたい。細かい話にはしたくない。
会長	どちらに重点を置くか。セクハラ、パワハラより DV はかなり重要だと認識している。命に関わる問題である。DV の調査を実施すると驚くような結果がどこの市町村も出てきている。政策的に考えると、DV を優先した方がいいと思う。パワハラ、セクハラはどちらかといえば企業の話で県の管轄になると思う。どちらに力を入れるか。スペースの制約があるなら、DV を優先してはどうか。
	次の改定プランでセクハラ、パワハラも重要な位置づけと

事務局	<p>するのか。DVは実態が見えにくい。町としてどう捉えていくか。セクハラ、パワハラについては職場での様子については押さえておきたいという町の考えがあるのか。</p>
委員	<p>前プランの中でセクハラ、パワハラについてはあまり力を入れていなかったということもある。また、DVの相談については周知されてきているが、セクハラ、パワハラは相談場所の認知度が低いので意識を聞きたい。</p>
副会長 会長	<p>セクハラ、パワハラについては資料を見ると相談に来ていないというのが現状とを感じる。</p> <p>問9の中にDVの項目を入れるのはどうか。</p> <p>必要だと思う。項目の中に入れる方向でどうか。</p> <p>～項目に入れる方向で了承～</p>
会長 副会長	<p>問10～問12についてはいかがか。</p> <p>問11に女性への暴力についての項目がないので女性に対する暴力の根絶でいいと思うが1項目どうか。また、現行プランの施策の基本的な方向の項目に含まれていないものがある。何を問いたいのか。何の分野を問いたいのか。</p>
委員	<p>項目の内容についてバランスが悪いと感じる。大まかな項目や細かい項目がある。</p>
事務局	<p>男女共同参画に関する世論調査から抜粋した。意識付けされている部分は大きく、出来ていない部分は細かい項目にした。</p>
副会長	<p>男女共同参画社会実現のためにと大きく出ているので基本的な方向を全部網羅してはどうか。</p>
会長	<p>そうすると、町民の視点に立つと、その中から4つを選ぶのはどうかと感じる。</p>
委員	<p>問3と同じ、必要、必要ないという設問でいかがか。</p>
事務局	<p>問3と同じ設問に変更する。</p>
副会長	<p>㊦と㊧について意識啓発と相談は違う言葉である。相談部分を切り離れた項目を追加できるか。</p>
事務局	<p>検討していく。アンケートの形式について最終的な確認をしたい。すみよいまちづくりアンケートの問22の後に男女共同参画に関するアンケート調査への協力へのお願いを掲載し、カテゴリーを男女共同参画社会に関するアンケートとする形式でよろしいか。</p>
会長	<p>今まで協議した結果をもとに、アンケート内容を、事務局で再度整理し、実際にアンケート調査を行う前に、男女共同参画社会に関する部分について確認したいがどうか。</p>
事務局	<p>事務局校正ということでご了解をいただき、発送する前に委員さんに確認をしていく。</p>
<p>3 現行の実施計画における問題点、課題について ◇資料の見方について説明、意見等あれば、次回伺うこととする。</p>	

	<p>その他事務連絡</p> <p>◇次回の会議開催について、アンケート結果を考慮し、3月末としたい。日程については後日通知する。</p> <p>◇次回の会議の内容については体系図について事務局案を提示したいと考えている。</p> <p>午後3時20分閉会</p>
<p>資 料</p>	<p>○「男女共同参画社会」に関するアンケート調査（案）</p> <p>○実施計画における問題点、課題</p> <p>○茅ヶ崎市「男女共同参画に関する市民アンケート調査」ご協力 のお願い</p>
<p>議事録承認委員及 び議事録確定年月 日</p>	<p>出席委員全員により承認（平成22年3月5日確定）</p>